

2022年8月16日

各位

公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン  
三井住友ファイナンス&リース株式会社

### 「マクドナルド版 SDGs リース（寄付型）」の取り扱い開始について

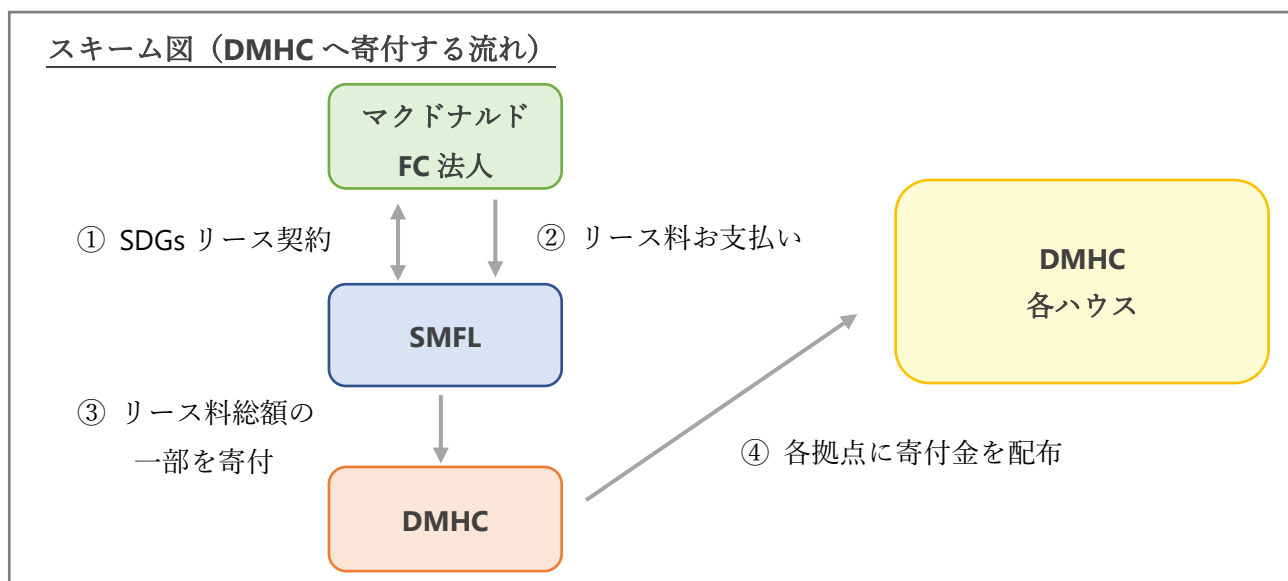
公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン（理事長：五十嵐 隆、以下「DMHC」）と三井住友ファイナンス&リース株式会社（取締役社長：橘 正喜、以下「SMFL」）は、日本マクドナルド株式会社（以下「マクドナルド」）およびマクドナルドのフランチャイズ法人（以下「FC 法人」）向けに「マクドナルド版 SDGs リース（寄付型）」の取り扱いを開始したことをお知らせします。

「マクドナルド版 SDGs リース（寄付型）」は、お客さまがリース契約を通じて SDGs 達成に貢献できるリース取引として SMFL が 2019 年より取り扱いを開始した「SDGs リース『みらい 2030®』※（寄付型）」をベースに、マクドナルドおよび FC 法人向け専用商品として提供するものです。具体的には、SMFL がマクドナルドおよび FC 法人と締結する店舗設備等のリース契約について、リース料の一部を DMHC に寄付します。DMHC は、難病を患っている児童およびその家族が滞在できる施設の設置・運営や、福祉・医療分野等を必要とする地域への支援事業など、患者家族の負担を社会全体で支援する仕組みづくりに寄与する活動をしています。マクドナルドは SDGs の取り組みの一環として DMHC の活動の支援を掲げており、今般の取り組みによりマクドナルドおよび FC 法人の設備投資を通じてその活動を一層支援するとともに SDGs へのさらなる貢献を図るものです。

DMHC は、入院している子どもとその家族が利用できる滞在施設「ドナルド・マクドナルド・ハウス」（以下「ハウス」）の運営を全国 11 カ所にて行っています（2022 年 8 月現在）。多くの企業や個人からの寄付や募金、そして地域のボランティアによって運営が支えられているため、利用料は 1 日 1,000 円となっており、滞在される家族の経済的負担の軽減につながっています。加えて、“わが家のようにくつろげる第二の家”をコンセプトとしているハウスでの滞在は、治療中のお子さんに付き添うご家族の精神的な支えにもなれるように日々の運営を続けています。

SMFL は、経営理念・経営方針等を示す「SMFL Way」の Our Vision（私たちの目指す姿）の一つとして「SDGs 経営で未来に選ばれる企業」を掲げています。また、「環境」「次世代」「コミュニティ」「働きがい」の 4 つを重点課題に設定し、全社活動として SDGs に取り組んでいます。これからも SDGs 達成を支援するさまざまなサービスを提供することで、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

《マクドナルド版 SDGs リース（寄付型）の概要》



※SDGs リース『みらい 2030®』:

リース料の一部を SDGs の達成に資する公益財団法人または NPO 法人などに寄付する「寄付型」、再生可能エネルギーや省エネルギー関連の設備を対象に設備導入による効果や SDGs への取り組みなどの評価書がセットされた「評価型」の 2 種類を提供。

以 上

【お問い合わせ先】

公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン	広報担当	中園	TEL 03-6911-6068
三井住友ファイナンス&リース株式会社	広報 IR 部	山本	TEL 03-5219-6334

## ■病氣と闘う子どもとその家族のための滞在施設「ドナルド・マクドナルド・ハウス」

現在、全国で難病に苦しむ子どもの数は推計 14 万人とされています。

このような子どもたちは、大学病院等の設備・スタッフの揃った専門病院で治療を受けることが多いのですが、これらの病院は基本的には家族の宿泊は認められていないため、家族が病院に寝泊りすることはできません。そのため、多くの家族はアパートを借りたり、ホテルに泊まらなければならず、経済的・精神的な負担を強いられます。



「ドナルド・マクドナルド・ハウス」は、

"HOME AWAY FROM HOME" (わが家のようにくつろげる第二の家) をコンセプトに、こうした家族の経済的・精神的な負担を少しでも軽減し、安らげる場所を提供いたします。

ハウスの運営は、多数のボランティアの協力を受け、常勤のハウスマネージャーによって行われます。現在、ハウスは世界 45 の国と地域に 379 ヶ所に開設しており、国内では日本第 1 号ハウスの「ドナルド・マクドナルド・ハウス せたがや」(東京都世田谷区/2001 年開館)をはじめ、全国に 11 ハウスあります。(2022 年 8 月現在)

ハウスの運営費は全て個人や企業からの募金、寄付でまかなわれており、多くの支援者のおかげで、利用家族は一人 1 日 1,000 円でハウスに滞在することができます。